



Subaru

男声合唱団

ニュース№587

‘16. 10. 24

2016 日うた in 愛媛 合発曲「白樺」「わしらのあさ・・」新たな飛躍の段階へ！

10月21日

□10月21日(金)18:00~20:30昴定例レッスンが行われました。今日のレッスンは奥村さんの体操と千秋さんのヴォイストレーニングの後、本並先生の指揮で、「日本のうたごえ祭典 in 愛媛」で歌う合唱発表曲「白樺」と「わしらの朝は海からはじまる」の2曲にすべての時間を使っていかに聴かせる歌にするか、指揮者の要求する歌への思いとその表現の仕方に歌い手の集中力でくらいついていきました。ピアノ伴奏は森二三さん。参加者は全35名でした。



□「わしらの朝は海からはじまる」のレッスンで全身のエネルギーを出し切った感のする最後に、本並先生は「（今日の練習をふくめて）ここまでやったからには、やり切りましょう！拍節感（はくせつかん）を出して！いやにならないで。ちゃんと歌えばかっこいい曲に仕上がる。まだみんなイメージが膨らんでいないだけ。要所要所で拍を入れて！網はバッチ網。「ヨーシドット」のかけ声も元気に合わせよう。この曲は大阪の海を考えて作曲されているが、今の沖縄・辺野古の海をも思いながらこの曲を歌いましょう！」と団員を励ます言葉で締められました。

□10月21日の一口レッスンメモ

(1) 「白樺」の復唱

本並指揮者曰く・・「「LIC」のCDを聴きました。まだよろしくない！この歌「白樺」は絶対に”オッサン声“にならないこと！」

1番

- ・「おとめのかみにふれ」からもっと品の良い声で！「お」の響き、「かーみー」の表現をていねいに、「ふーれー」の「れー」でエネルギーを抜かない！
- ・「そのー」の表現にもっと工夫を、一言づつ大事に！「その」の「そ：S o」ていねいに！
- ・「よもすがらざわめくー」：大きくするのはよいが、「ざわめくー」の声の出し方お腹で押さえ

て！

- ・「ざわめくー」と「はずれーのうーた」は切つてもよいが、「はず」をはっきり出して！
- ・「しらかーばーしらかーばー」：ここで3声になる。「かーばー」よく聴きあって和音！！
- 「か」と「ば」の音のイメージ合わせて！2回目の「しらかーばー」泣き声で、やさしい声で！
- ・「なにを一われに一つげるー」：最後まで切らないで続けて(がんばって！)
- 「つげるー」のT1と他のバランスが良くない。T1声をしっかり出して！
- 「つげるー」の「るー」に入ったときの顔つきを大事に！(3拍)“あいまい切りの指揮”をするが・・



ヴォイストレーニング・千秋さん

2番

最初の出だし「しらーかばの一うーたーは」のうたい方が「罵声」になる。もっと“かっこよく”歌えませんか？一言一言「品よく歌って」(何べんも言っていること)

3番

”モスクワ郊外の“：の「モスクワ」の「クワ」のロシア的表現を！

「こうがーいの」の「がーい」タイミング少しずらして軽い声で。

3番はp・p pのきれいさで、それぞれが慎重に伝えるように。一言一言のことばを大事に、イメージを伝えるp・p pで、単に小さく歌うのではない！響く声出して！

「この調子で「白樺」は行きましょう！素晴らしい歌になっている！！」

(2) 「わしらの朝は海からはじまる」

1小節～18小節

・BS・BRの「ヨーシドット」の音頭と、それに乗っかるT1・T2のメロディ「おおーいおーいおーい」とがまだ釣り合っていない！合わせよう！「ヨーシドット」に「おおーいおーい」のメロディを乗せないと、この曲はダメ！バラバラでは困る。お互い乗せあおうではないか！

- ・メロディ部分T1・T2の「おおーいおーいおーい」：「わしのむねをたたいてくれ」：「しおなりがきこえるだろう」：「うみなりがきこえるだろう」：それぞれのフレーズのテンポに乗ってほしい。リズムよく。それぞれの頭のことば合わせる。
- ・「しおなりがきこえるだろう」の「きこえるだろう」と「ヨーシドット」：「きこえる」と「ヨーシ」のあたまを揃える。
- ・「うしないたくないふるさとー」：「ふるさとー」の「とー」T2合っていない。しっかりと音出して！
- ・T1・T2とBR・BSの頭合わすところがまだできていない。合わせことしっかりとしよう！「ヨーシドット」：「ドット」途中からあわてる。あわてないで、最後まで「ドット」やっていく！「ヨーシドット」が慌てるから、次のT1・T2のメロディが入りにくくなって崩れてくる。
- ・「ヨーシドット」の「ヨー」と「ドット」の「ト」もアクセントつけよう。弱拍だが、アクセント付けて。「ヨー」にアクセント付けて「イヨー」と「イ」をつける。
- ・「わしのむねをたたいてくれ」：「拍節感(はくせつかん)を出して！」(ハッハッハッ ハッハッハッ ハッハッハッ)
- 「おおーいおーいおーい」：ジャジャジャジャ ジャジャジャ ジャジャジャジャ と続けていく拍節感に乗って。
- ・「海に向かってうれしくてしかたがない、さあ行こう！わっと行こう！」という感じを声とリズ

ム感で出す。

17小節～22小節

B S ユニゾン「くらいおもいそらに たいようが一のぼれば～」

・リズム合わせて！走らないで！「そらに」を合わせて、「のぼれば」の「ば」で切って良し、ことばを羅列しないでしゃべってください！漁師の意気を出して、ところどころ爆発した言葉の表現を！「みんなこの海で生きて来たのだ」と誇らしげに！

T 1・T 2・BR 「Wu-Wu-」

・B S の歌に合わせて「Wu-Wu-」を出す。先走らない。あわてないで！B S のことばをよく聴いて合わせること。17小節の最初の音、B S : ラ (く) 、BR : ド、T2 : ミ、T1 : ラ (wu) 音程合わせて。

22小節～53小節「わしらのあさはたいようも～」から「心から晴れ晴れと」した声を出そう！

「おおゆくぞーわしらのうみへー おおゆくぞーわしらのうみへー」

・31小節～32小節B R ユニゾン「しおかぜをきってゆけばー」：偉そうに！晴れ晴れとした声で！「切ってゆけばー」しっかりとした声で！

・41小節から「ふねのへさきは」：T 1 音程揃えて！

・「おきへおきへおきへおきへおきへおきへ」：クレッシェンド気味で！最後の「おきへ」合わせてほしい。

・「うおのわくーうみへー」：リズム歯切れ悪い！「の一わく」遅い！

53小節～最終小節「ふかいうみ～」

・T 1・B R 大き目の声で、T 2・B S 控えめに！B R とT 1：和音2声がハモッテいない・・

・B R 前半もっと元気に！

